

「夢」を抱いて、新たなステージへ!

新学年がスタートし、新入生は新たな環境にも慣れたことと思います。すれ違う生徒の皆さんは例外なく一歩立ち止まって挨拶することができますが、その姿を頼もしく、うれしく思いますし、誇りに感じています。

さて、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5月8日から季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行し、3年あまり続いたコロナ対策は大きな節目を迎えました。対面式、部活紹介、吹奏楽演奏、野球部全校応援と、どれも4年ぶりに見る新鮮な行事の復活です。音楽の授業でも校歌が校舎内に響き渡り、学校らしさを取り戻すことができ、うれしい限りです。

高体連大会ではまずサッカー部、男子バスケットボール部が全道大会出場を果たしました。本校の特色であるスポーツコースの活躍も大きな喜びであります。

「目標」という器が大きいほど人は大きく成長できます。これから皆さんにはもっと大きな活躍の場があります。この1年間、希望を持ち、夢が目標となるように成長して欲しいと願っています。

※新しい学校通信の名称「軌跡(きせき)」には、幾何学で「与えられた条件の全てを満たす点の集合によってできる図形」との定義から、『中央高校生の一人ひとりが、自分に与えられた全ての条件を最大限に発揮しながら、同じ仲間と共に支え合い、団結して、新たな歴史と伝統を築き上げていこう!』との思いを込めております。

☆第63回 入学式

4月6日(木)に挙行され、55名の新入生を迎えました。
新しい学校・新しいクラスメイト・新しいチームメイト
との出会いを大切に、充実した高校生活を送ってほしいと思います。



入学式「誓いの詞」
1年A組 井端 琉翔
(古平町立古平中学校出身)

☆体験入学会のご案内

7月7日(金)に体験入学会を行います。学校生活の紹介、部活動の体験、授業の体験などを企画しています。中学生のみなさん!ぜひお越しになってください。

なお、お申し込みにつきましては、本校のHPをご覧になっていただき、各中学校を通してお申し込みください。



☆対面式

4月10日(月)に対面式が行われました。コロナ禍では全校生徒が一堂に会して行うことができていませんでしたが、今年は、従来の形に戻すことができました。生徒会役員・各部から新入生への言葉を述べ、全校生徒で新入生の入学を祝いました。



校長 山口 祐正

☆モニュメントが完成しました。

本校からプロ野球選手としてドラフト会議で指名を受け入団した、根本悠楓選手

(2021年、北海道日本ハムファイターズ入団)と、斉藤優汰選手(2023年、広島東洋カープ入団)の2名を称えるモニュメントが設置されました。

このモニュメントは、本校の寮(スポーツアカデミーI)の入り口前に設置されました。根本・斉藤両選手の今後の活躍を願うとともに、これからも先輩に続くような後輩達の活躍を期待したいと思います。

皆様のなご一層の応援をよろしくお願いいたします。



～苦小牧中央高校に入学して～

1年B組 小野 息吹(苦小牧市立光洋中学校出身)

僕が中央高校に入学して約2か月経ちました。入学してからは中学校と高校の大きな違いにとまどいを感じたときもありました。

学校生活は、先輩方に圧倒されることもありましたが、最近ではしっかりと挨拶も大きな声でできるようになりました。

スポーツコースは、水・金曜日は午後から部活動が始まります。僕はバスケットボール部に所属していますが、中学校との大きな違いは練習の質の高さです。毎日の練習で自分でも成長しているのが分かってとても楽しいです。これからも文武両道を目指して頑張ります。

～苦小牧中央高校に入学して～

1年C組 本間 仁子 (苦小牧市立凌雲中学校出身)

私が中央高校に入学して、早くも2か月経ちました。少しは学校に慣れたかな…と思うこともありますが、まだまだ新しいことばかりで、不安な方が多いです。入学して2週間は本当に毎日不安がなく、周りが見えなかったほどいっぱいだった私でしたが、今では、新しいクラスメイトと一緒に学校生活を過ごしていて、毎日とても楽しいと感じています。

そして、勉強方法や内容が少しずつ理解できるようになったことが、学校生活・放課後の過ごし方にも良い方向につながってきたので今はとても充実した日々を送っています。

☆壮行会 4月27日(木)に高野連・高体連の各大会に出場するクラブの壮行会が行われました。各クラブの選手は、吹奏楽部による演奏で入場し、大会に向けての決意を表明しました。生徒会からは大会応援の寄せ書きが披露され、選手への激励と健闘を祈る言葉が送られました。



春季大会の結果

◎硬式野球部

- 2回戦 8-0 伊達開来
- 準決勝 8-1 静内
- 決勝 0-4 北海道栄

◎サッカー一部

- 準決勝 1対0 苫小牧工業
- 決勝 0対0 北海道栄
4PK5

◎男子バスケットボール部

- 1回戦 167-22 えりも
- 2回戦 95-92 苫小牧南
- 準決勝 58-113 駒大苫小牧
- 3位 71-72 浦河
決定戦

◎女子バスケットボール部

- 1回戦 不戦勝 白老東
- 準決勝 67-94 苫小牧東
- 3位 62-87 苫小牧総合経済
決定戦

高体連室蘭支部予選の結果

◎サッカー一部

- 1回戦 5-1 室蘭清水丘
- 2回戦 3-0 伊達開来
- 準決勝 0-3 駒大苫小牧
(代表決定戦)
- 第3代表 1-0 苫小牧工業
決定戦

◎男子バスケットボール部

- 予選トーナメント2回戦
64-45 苫小牧高専
- 予選トーナメント決勝
69-60 室蘭栄
- 決勝リーグ 61-106 北海道栄
44-147 駒大苫小牧
70-97 海星学院

☆野球部全校応援

5月16日(火)に春季北海道高等学校野球大会室蘭支部予選のBブロック決勝戦が行われました。これまでコロナ禍において令和元年度の秋季大会以降、全校応援ができなかったため4年ぶりに実施しました。全校生徒が一丸となって選手とともに戦い、素晴らしい応援を繰り広げることができました。



全道大会 初出場!

苫中央創部以来"初の全道"へ



○苫小牧民報(5/27)に掲載されました。

全道大会 出場!

◎女子バスケットボール部

- 予選トーナメント1回戦
108-53 苫小牧西
- 予選トーナメント決勝
59-98 海星学院

☆資金収支計算書(令和4年4月1日~令和5年3月31日)

収入の部 (千円)	
科目	金額
学生生徒納付金収入	81,833
手数料収入	2,355
寄付金収入	500
補助金収入	108,689
資産売却収入	2,360
付随事業・収益事業収入	1,422
受取利息・配当金収入	0
雑収入	2,006
借入金等収入	8,000
収入の部合計	207,165

前受金収入	2,956
その他の収入	33,304
資金収入調整勘定(△)	△ 10,351
前年度繰越支払資金	43,930
合計	277,004

支出の部 (千円)	
科目	金額
人件費支出	145,063
経費支出	62,353
借入金等利息支出	69
借入金等返済支出	9,860
施設関係支出	10,000
設備関係支出	6,424
支出の部合計	233,769

資産運用支出	2,360
その他の支出	19,977
資金支出調整勘定(△)	△ 1,882
翌年度繰越支払資金	22,780
合計	277,004

☆吹奏楽部

道の駅ウトナイ湖にて演奏(6/11)

久々の校外での演奏となりましたが、最後まで聴いて下さった方もたくさんいらっしゃり、温かい声援と拍手をいただき大変励みになりました。今後もより良い演奏を目指していきたいと思っております。

